

# 図書館・郷土資料館だより

図書館 問・申 ☎(61)3002  
休館日 1/1~4・11・17・24・31  
郷土資料館 問・申 ☎(61)4700  
休館日 1/1~4・11・17・24・31

## 図書館情報

### 寅年生まれの作家・著名人特集

今年が寅年です。図書館では、寅年生まれの作家・著名人の作品を集めて、本の展示・貸出しをします。年明けは家でじっくり読書をしてみませんか。

### 定期購読している雑誌をご寄贈ください

図書館では、様々な分野の雑誌を提供するため、雑誌を寄贈していただける方を募集しています。

▼対象 本館または分館に、現在刊行中の雑誌を継続して一年間以上寄贈していただける方

▼寄贈方法 週刊誌は、発売日の翌日まで、月刊誌等は発売日から10日以内に本館または分館にお持ちください。

▼雑誌の内容 図書館の蔵書としてふさわしいもの(要相談)

### 11月13日・14日開催 第20回 大磯図書館まつり報告

第20回大磯図書館まつりには、166人の来場者があり、いそちゃん募金は42,007円のご協力がありました。大磯図書館まつり実行委員会では、この募金で児童書を購入し、図書館に寄贈する予定です。ありがとうございました。

## 教養講座「鉄道開業150周年 湘南から見た神奈川の鉄道」

駅と駅舎の専門家として知られる杉崎行恭氏を講師に迎え、鉄道開業の地神奈川に着目して、150年を迎える鉄道史、特に湘南地区の鉄道の歴史を振り返ります。

▼とき 2月12日、19日(土) 13時30分~15時

▼ところ 図書館2階大会議室

▼講師 杉崎行恭氏 交通フォトライターとして国内外を巡っている。著書に『神奈川県の鉄道』『モダン建築駅舎』『異形のステーション』、他多数。

▼定員 20人(先着順)

▼申込み 2月1日(火)より、電話または図書館カウンターにて受付

#いそちゃん  
おすすめの一冊



乙女の文学さんぽ  
鎌倉・湘南編  
東京書籍書籍編集部/編  
東京書籍



『ツバキ文具店』(小川糸/著)から『草迷宮』(泉鏡花/著)まで幅広く物語を感じつつ、ゆかりの地を散歩する。

## 郷土資料館情報

### 七賢堂特別開扉講演会 「外交官としての吉田茂」

旧吉田茂邸庭園内にある七賢堂には、明治の元勳がまつられていました。もとは伊藤博文が大磯の自邸・滄浪閣に建立した四賢堂で、吉田茂が現在の場所に移築しました。七賢堂の特別開扉にあわせ、外交官時代の吉田茂について戸部良一氏にお話しいたできます。

▼とき 2月11日(金・祝) 13時30分~15時

▼ところ 大磯城山公園旧吉田茂邸 地区管理休憩棟

▼講師 戸部良一氏(防衛大学校名誉教授)

▼定員 30人

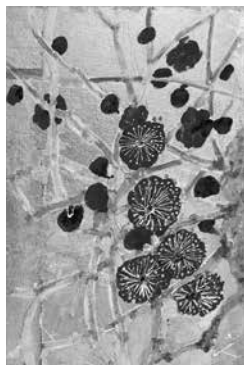
▼申込み 1月5日(水)から先着順。来館または電話でお申込みください。



## 企画展「堀文子と大磯」

画家の堀文子は大磯に居宅を構え、50年以上、大磯を拠点として活動しました。このたび、一般財団法人堀文子記念館との共催で、町における初の展覧会を郷土資料館で開催することになりました。

堀文子が大磯で描いた作品のほか、初公開の下図や作品のモチーフとなった資料などを展示します。ぜひ、ご観覧ください。



▲堀文子作品「紅梅」

▼とき 1月22日(土)~2月20日(日)

▼ところ 郷土資料館企画展示室

▼観覧料 無料

### ◎堀文子

大正7年(1918年)東京に生まれる。女子美術専門学校を卒業し、平成31年(2019年)に亡くなるまで、風景、人物、生き物など、様々な題材を描いた。昭和42年(1967年)から大磯町の高麗山ふもとに住み、敷地内にある町指定天然記念物の高麗ホルトノキを愛し、創作の着想を得たという。